



青年部

YEG Kurobe Young Entrepreneurs Group



女性会

Kurobe Business Women's Club

Report

青年部

令和3年度スローガン 『繋ぐ』～豊かな郷土を次代へ～

感染防止対策をとりながらスポーツで楽しく交流！ ～県連事業「会員親睦交流会」～

7月11日（日）、黒部市石田農林漁業体験実習館屋内グラウンドにおいて、富山県商工会議所青年部連合会の「会員親睦交流会」が開かれ、黒部YEGからは19名が参加しました。

今回は、「モルック」と呼ばれるフィンランド発祥のスポーツを通じて会員同士の交流を図り、今後のYEG活動や自社の発展に繋げていただこうと企画されました。

「モルック」とは対戦形式のスポーツで、ゲームでは、各チームから交互に一人ずつモルック（木製の短い棒）を投げ、スキttl（数字が書かれた木製のピン）を倒して獲得点数を競います。また、スキttlの倒れ方によって獲得できる点数が異なるのも特徴です。

初めて体験する会員が多く、ルールに慣れるまでに

多少時間がかかりましたが、交流会終盤には、各単会の枠を越えて楽しく交流する会員の皆さんの姿がありました。

コロナ禍での開催となりましたが、感染防止対策を講じた上で無事終了することができました。県連の担当委員長として、企画や準備に奔走された松田卓君をはじめ、当日参加された黒部YEGの会員の皆さん、本当にお疲れ様でした。



▲全員注目！勝負の一投は…



▲挨拶をする松田卓君（右）

女性会

第10回黒部市女性議会が開催

当所女性会より2名を推薦

黒部市女性議会とは、生活に密着した女性ならではの視点で問題点をとらえ、市政に提言することを目的として設立されています。くろべ女性団体連絡協議会（新村恵子会長）が主催し、今年は3年ぶりの開催となりました。

定数は市議会と同じく18名で、加盟する6つの団体から推薦を受けた議員で構成されています。黒部商工会議所女性会からは松倉美樹さん（株M&Mサプライズ）、松下奈穂子さん（株SALVA）の2名を推薦しました。

7月12日には組織委員会が開かれ、議長に吉田千賀子さん（市農業協同組合女性部）、副議長に鷹田由美子さん（市更生保護女性会）が選任されました。松倉さんは総務文教委員

会の委員長として、松下さんは生活環境委員会の委員としてご活躍されます。

今後は委員会ごとに市政の現状、課題について検討し、10月12日の本会議にて市当局に一般質問する予定です。



▲実際の議会の様子



松倉 美樹さん
（株）M&Mサプライズ



松下奈穂子さん
（株）SALVA